

一般社団法人日本顎関節学会 第41回学術講演会
【顎関節症 インタラクティブコース】のご案内
(宮城県歯科医師会 共催)

一般社団法人日本顎関節学会
理事長 古谷野 潔
学術委員長 小見山 道

一般社団法人日本顎関節学会では、顎関節疾患の診察、検査、診断、治療にあたる専門的知識と経験を有する歯科医師を養成することを目的とし、本講演会を開催しております。2014年に顎関節症の分類・診断・治療に関する新たな国際標準が発表されたのを受けて、本学会も病態分類等を改訂しました。それに伴い本講演会も内容を一新して明日からの臨床に役立てていただけるよう、実習付きの実践的なプログラムを準備しました。

プログラム

【顎関節症 インタラクティブコース】

- 10:05~10:50 顎関節症の病態分類と診断基準 (レクチャー)
講師: 佐々木啓一 (東北大学歯学部長)
- 11:00~12:00 顎関節症の画像診断 (ハンズオン: MR像トレース実習含む)
講師: 本田和也 (日本大学歯学部 教授)
- 12:00~13:00 昼食休憩
- 13:00~14:00 顎関節症の診察・検査 (ハンズオン: 開口量測定と筋触診実習を含む)
講師: 小見山 道 (日本大学松戸歯学部 教授)
- 14:00~15:00 顎関節症の症例提示と解説 (ケースベースのハンズオン)
講師: 築山能大 (九州大学大学院歯学研究院 教授)
- 15:10~16:20 顎関節症に対する治療の流れ
講師: 和嶋浩一 (慶應義塾大学医学部 非常勤講師)

【日程】2017年5月14日 (日) 10:00~16:30

【会場】宮城県歯科医師会館 5階大講堂 (〒980-0803 仙台市青葉区国分町1-5-1)

【主催】一般社団法人日本顎関節学会 学術委員会 【共催】宮城県歯科医師会

【参加費】事前参加登録・当日参加登録ともに 学会員/宮城県歯科医師会員 5,000円、非会員 10,000円

- ・事前参加登録(4月28日(金)17時まで)をされた方には修了証を当日お渡しいたします。
- ・当日参加登録は、下記申込書の事前送付は不要です。当日会場にお越しいただいた上、受付でお申込書にご記入いただきます。なお、当日参加登録をされた方の修了証は当日のお渡しではなく、後日郵送いたします。

【事前参加申込方法】

ステップ1: 参加費を指定口座にご入金ください。(通信欄に“第41回学術講演会参加費”とご記入ください)

〈郵便振替払込〉 口座番号 00110-7-554171 口座名称 日本顎関節学会認定審議会

ステップ2: 下記の申込書に必要事項をご記入いただき、払込用紙の受領書と併せて学術講演会事務局まで FAXにてお送り下さい。各種手配の都合上、4月28日(金)17時を締切とさせていただきます。

【お問い合わせ】 一般社団法人日本顎関節学会 学術講演会 事務局

FAX: 03-3947-8873 電話: 03-3947-8761 E-mail: gakkai42@kokuhoken.or.jp
〒170-0003 東京都豊島区駒込 1-43-9 駒込 TS ビル 4F

一般社団法人日本顎関節学会 第41回学術講演会参加申込書

フリガナ
氏名

下記のいずれかに○印を付けてください。

【学会会員・宮城県歯科医師会員・非会員】

勤務先名称

勤務先住所 〒

TEL

FAX

一般社団法人日本顎関節学会専門医研修カリキュラム

第41回学術講演会の各講演は、下記の専門医研修カリキュラムの到達目標(大項目)等の研修内容に該当します。

パート1 「顎関節症の病態分類と診断基準（レクチャー）」

講師：佐々木啓一（東北大学歯学部長）

- ・顎関節症の病態を説明できる
- ・顎関節症の病態診断ができる

パート2 「顎関節症の画像診断（ハンズオン：MR像トレース実習含む）」

講師：本田和也（日本大学歯学部 教授）

- ・顎口腔系の構造を説明できる
- ・画像検査所見を説明できる
- ・顎関節症の病態を説明できる
- ・顎関節症の病態診断ができる

パート3 「顎関節症の診察・検査（ハンズオン：開口量測定と筋触診実習を含む）」

講師：小見山 道（日本大学松戸歯学部 教授）

- ・医療面接を実施できる
- ・口腔外の診察を実施できる
- ・口腔内の診察を実施できる

パート4 「顎関節症の症例提示と解説（ケースベースのハンズオン）」

講師：築山能大（九州大学大学院歯学研究院 教授）

- ・顎関節症の病態診断ができる
- ・各病態に対し治療・管理目標を設定できる

パート5 「顎関節症に対する治療の流れ」

講師：和嶋浩一（慶應義塾大学医学部 非常勤講師）

- ・顎関節症の発症メカニズムと症候，継発する病態を説明できる
- ・各病態に対し治療・管理目標を設定できる
- ・生活指導，習癖の指導を行える